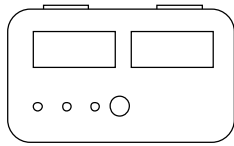


対局時計の使い方(秒読み編)

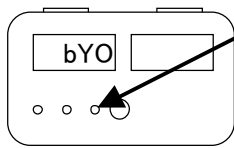
秒読みとは、初めに設定した持ち時間が0になったあと、每手番ごとに「秒読み時間」が与えられ、秒読み時間内に指せば時間切れ負けしないという方式です。

①



電源スイッチをONにします。

②

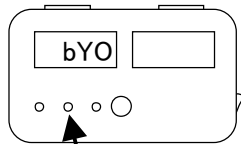


「+1/変更」ボタンを何度か押して「byo(秒読み)」モードにします。

※モードは右の図の順番で変わります。

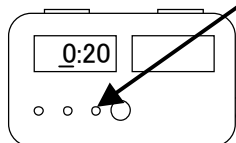
SAS
Cor
FIS
OtH
dLy
tP
HG
CFG
LAS
Opt
bYO

③

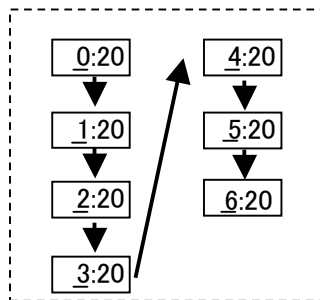


「決定」ボタンを押します。

④

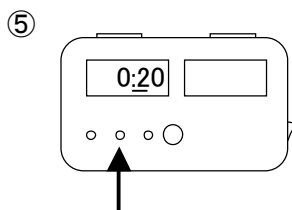


残り時間「時・分・秒」の「時間」の部分の設定を行います。
「+1/変更」ボタンを押すたびに、下の図のように時間が増えていきます。
残り時間を1時間未満に設定する場合は「0」にしてください。

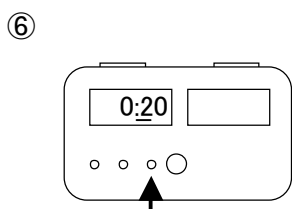


※初期表示は図とは異なる場合があります。

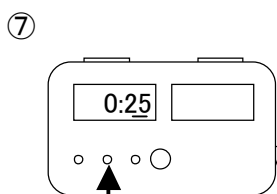
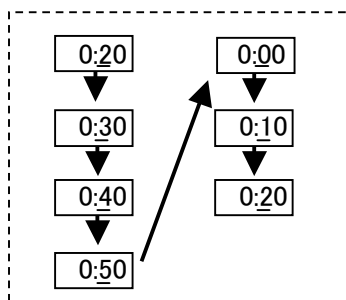
数字の下の線は便宜的に表記しているもので実際には表示されません。



「決定」ボタンを押すと、「時間」の設定から「分」の設定に移ります。「分」の十の位の設定を行います。

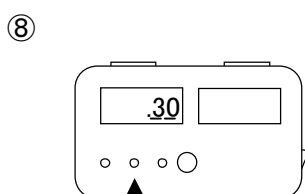


分の十の位の設定を行います。「+1/決定」ボタンを押すことにより、右のように増えていきます。



☆設定を間違ってしまった場合、「戻る」ボタン(一番左のボタン)を押すことによりいつでも一つ前の設定に戻ることができます。

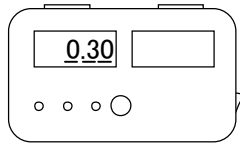
「決定」ボタンを押すと、一の位の設定に移ります。同じように「+1/決定」ボタンで増やし、決定ボタンを押します。



次は残り時間の「秒」の設定を行います。「時間」と「分」と同様に設定を行います。

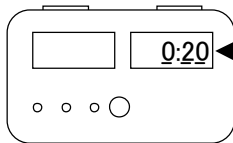
以上で「残り時間」の設定は完了です。次は「秒読み時間」の設定を行います。

⑨



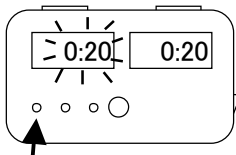
「秒読み時間」は「時間」は設定できず、「分」と「秒」のみ設定できます。
「残り時間」のときと同様に設定します。
「分」→「秒の十の位」→「秒の一の位」の順に設定を行います。

⑩



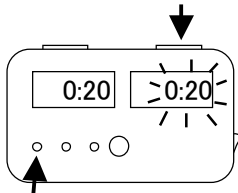
決定ボタンを押すと、左側のプレイヤーの設定が完了し、今度は右側のプレイヤーの時間設定画面になります。左のプレイヤーの設定と同じように操作します。

⑪



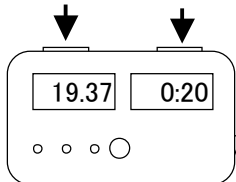
両方のプレイヤーの時間設定が完了すると、左側が点滅します。この状態で「戻る／スタート／ポーズ」ボタンを押すと、左側のカウントダウンが開始します(試合開始)

⑫



右を先手番としてカウントダウンさせたい場合は、上部の右側の着手ボタンを押すと、点滅する側が変更します。この状態で「戻る／スタート／ポーズ」ボタンを押すと、右側プレイヤーのカウントダウンが開始します。

⑬



試合中は、着手するたび自分の側の着手ボタンを押すことにより、自分側のカウントダウンがストップし、相手側のカウントダウンが開始します。